

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DE589／卒業論文演習2 (Thesis Writing Seminar 2)		
担当者名 (Instructor)	井手口 彰典(IDEGUCHI AKINORI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMS4820	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

卒業論文執筆の後半段階として本文の執筆を進め、期限までに論文を完成させる。その作業を介し、学士に求められる「発見」「分析」「提言」にかかわる全ての能力の向上を図る。

In the second half, students will work on their graduation theses and complete them by deadline. Through these processes, students will improve all skills required of a bachelor degree, i.e. exploring, analyzing, and commenting.

授業の内容 (Course Contents)

毎回、担当者が自身の論文について発表し、ゼミ全体でのディスカッションを通じて内容を練り上げていく。受講生同士の積極的な切磋琢磨を期待する。秋学期は個別指導の割合が多くなると思われるが、可能な限りゼミメンバー同士の相互協力体制を維持したい。

Each members gives their own presentations about the projects. Questions, comments, advices and others are required.

授業計画 (Course Schedule)

1. 論文中間発表 1
2. 論文中間発表 2
3. 論文中間発表 3
4. 論文中間発表 4
5. 論文中間発表 5
6. 論文中間発表 6
7. 論文執筆 1
8. 論文執筆 2
9. 論文執筆 3
10. 論文執筆 4
11. 論文執筆 5
12. 論文執筆 6
13. 卒論最終発表会 1
14. 卒論最終発表会 2

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

春学期の内容を受け、論文執筆に必要となる作業を各自の判断で進めておくこと。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

発表、および提出された卒業論文の内容に基づいて評価する。(100%)

テキスト (Textbooks)

使用しない。

参考文献 (Readings)

適宜指示する。

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

演習形式をとり、毎回担当者が発表を行う。
また担当教員との一対一の面談も適宜行う。
出席は評価の対象ではなく、その前提とする。

全授業回のうち、7回以下のオンライン授業を実施する。オンライン実施回については Blackboard または 立教時間で指示する。

注意事項 (Notice)

